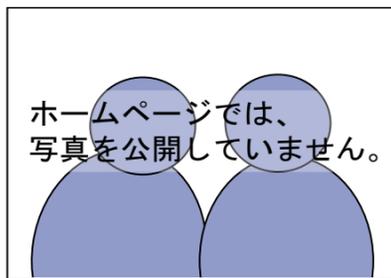


# CLUB NAVI 3

高校

## スキー部

今回は、高校スキー部を代表して、キャプテンの●●●●さん(2年夏)、会計の▲▲▲▲さん(2年夏)にインタビューしました。



ホームページでは、写真を公開していません。

左よりキャプテンの●●●●さん、会計の▲▲▲▲さん

スキー部は全員2年生の5名。昨年度も全員で9名と少人数でしたが、うち6名がインターハイに出場という、輝かしい成績を残しています。1年生の時は時間にルーズで先輩に迷惑をかけていたという彼女たちも、「あの頃は…甘えていましたね」とすっかり先輩の顔です。

Q 冬がオンシーズンのスキー部。これからの活動内容は?

A ●●「夏にはローラースキー\*の試合があるので、6月以降は試合に向けて体力作り。去年はそこではじめて、スキー部がハードなものなんだから知りました(笑)。」

▲▲「暑い中でも走り込みや筋トレ中心。試合前には大阪城の広い道路で3kmくらい滑り込みます。周囲から話しかけられるし写真は撮られるし、恥ずかしいのですがこれをクリアしないと5kmの試合を乗り切れないので、頑張っています。」

Q ほとんどが初心者で、冬にはインターハイに出場!その秘訣は?

A ●●「全員、すごく負けず嫌いなんです!みんな仲間だけドライバルだし、試合で会う他校のライバルにもどうやって近づこう?追い越そう?って、いつも考えてますよ。」

▲▲「試合をすることにタイムが上がったり、夏には5kmでバテていたのが冬には10km滑っても大丈夫だったり、自分の成長が分かるので、嬉しくて頑張れるんです!」

Q 初めてのインターハイの感想は?

A ●●「緊迫した雰囲気、強い選手とオリンピック並みの設備に圧倒されて、怖くなりま



競技の様子。大阪大会では総合優勝を果たしました。

した。でも、沿道からみんなが応援してくれるから、感動して力をもらいました!」

▲▲「応援されると、みんな驚くほど速くなるんですよ。だから何度も先回りして、声がかれるまでずっと応援し続けるんです。予選では自分のチームしか応援しないけど、インターハイではそこにいるみんなが選手全員を応援してくれるんです!だから、そのすごい応援に泣きそうになりながら、でも頑張らなきゃって、滑り続けました。」

泊り込みの試合で、他校生との団体生活も経験した彼女たち。技術だけでなく精神的にも成長できたようですね。これからも頑張ってください!

\*板上にタイヤがついていて、アスファルト上で練習ができるスキー

# NEWS

## ジュニア文学賞

### 第1回「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」の表彰式が行われました!

- 【主な受賞者・受賞校】
- 田辺聖子賞【中学生部門】小 説：青森県 今別町立今別中学校3年生 濱田美子さん  
短 歌：兵庫県 宍粟市立一宮北中学校3年生 小堀加利さん
  - 【高校生部門】読書体験記：群馬県 新島学園高等学校3年生 山本貴和さん
  - 学 校 賞【文科科学大臣奨励賞】福岡県 福岡女学院中学校/東京都 学習院女子高等科  
【財団法人 文字・活字文化推進機構賞】広島県 広島学院中学校/群馬県 新島学園高等学校
- \*各部門・各ジャンルの受賞者は田辺聖子文学館HPにて公開しています。

積んでいくとそこからもっと花が咲きます」と激励されながら賞状が手渡されると、受賞者たちは喜びの表情を見せ、とても素敵な笑顔になりました。また、学校単位での取り組みが評価された学校には、文科科学省や財団法人文字・活字文化推進機構から賞状などが手渡されました。表彰式の後半には、林真理子さんによる記念講演(詳細はP3-4に掲載)が行われ、一般の参加者を含む約200名の方にご参加いただいた他、本学の卒業

生でありフリーアナウンサーの井出直美さん(国文30期生)による司会進行により、華やかな雰囲気の中での表彰式が行われました。田辺聖子さんは、次回に向けて「自分の中に思わぬ才能が発揮できるかもしれない。男の子も女の子も応募する勇気を持ってほしい」と呼びかけ、この文学賞が若者たちの夢を影らませる大きな賞へと成長することへの期待が語られました。



和やかな記念パーティーの様子

### 第2回「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」へのご応募をお待ちしております!

応募資格：中学生/高校生(男女を問わず)  
部 門：小説/エッセイ/読書体験記/短歌/俳句/川柳  
締め切り：平成21年10月27日(火)  
発 表：平成22年2月(予定)  
応 募 先：大阪樟蔭女子大学内  
「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」事務局  
〒577-8550  
東大阪市菱屋西4-2-26

共催：(財)文字・活字文化推進機構  
(財)出版文化産業振興財団  
後援：文科科学省

\*学校単位での取り組みに対する学校賞も用意しております。  
\*応募に関しての詳しい情報は、田辺聖子文学館HPをご覧ください。  
<http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>

## イベント報告

### 第2回「英語落語発表会」が開催されました!

昨年度よりスタートした英米文学科の「英語落語」の授業も2年目を迎え、今年も新しい学生たちが熱心に取り組みました。この授業は、プロの落語家である桂かい枝師、桂あさ吉師、英語のトレーニングに北川千穂先生をお迎えし、学生自ら「英語落語」を実演することを通して、英語の表現力を磨くというユニークな講義です。その総仕上げとして、2月14日(土)記念館に特設した「寄席」にて第2回「英語落語発表会」を開

催し、予定していた定員を上回る約130名のお客様にお集まりいただきました。前半、学生による授業の成果発表が行われ、英語の小咄や数人の学生で分担して一つの落語を実演する「リレー落語」を披露し、続いて4回生が「時うどん」を披露。最後には、3回生の学生が「犬の目」を一人で一席披露するなど、満員の観客席にはたくさんの笑い声と暖かい拍手が溢れました。後半では、ジョン・トマセック先生によるマジック・ショー、そして桂かい枝師、桂あさ吉師による英語



落語が披露され、大盛況のうち幕を閉じました。これからもこの授業を通して、生きた英語力の習得と同時に日本の伝統文化の発信を行っていきます。

# はぐくむ心



樟蔭中学校 副校長  
永井 利和  
(ながい としかず)

【プロフィール】  
1952年7月25日生まれ。  
京都出身。  
1976年、樟蔭中学校の数学教師になる。  
実家は京都の「お菓子屋さん」、今のコンビニのようなお店です。高校時代は陸上部の400m選手。男ばかり3人の父親。

## 一人ひとりが学校の仲間として連帯感を持てる教育を

中学生は、思春期の中でも最も激動の時代にいるといえます。小学生は親の言う通りにしていればいいですし、高校生になると自分のことがかなりわかってきます。しかし中学生は、自分でも自分が何を考えているのかわからない、でも反抗はしてしまうという難しい年代です。そのような不安定な時期の生徒に対して、樟蔭中学校がいちばん大切にしていることは、一人ひとりがクラスの、学校のかけがえのない大切な一員なのだという連帯感をもてる教育です。教師は、生徒と同じ目線に立つことを心がけ、常にきめ細やかな愛情を注いでいます。私は中学から京都の立命館で、樟蔭とは逆の男子校育ちです。中学生の頃を振り返ると、放課後に教室の黒板に数学の証明問題を書き、チョークで指を白くしながら友人と解き合ったことが懐かしい思い出としてよみがえります。樟蔭でも、放課後の教室からチョークが黒板を引っかく音が聞こえることがあり、覗くと何人か集まって数学の問題を解いていることがあります。数学好きなのは、いつの時代にもいるものです。その後、立命館大学の数学科に進み、卒業と同時に樟蔭の数学教師になってから、早30年以上経ちました。初めて参加した入学式では、校歌の合唱がまるで天使の声のように聞こえて感激したものです。また、クラブ活動

では陸上部の顧問を務め、授業を終えると勇んでグラウンドへ飛び出していく教師でもありました。しかし、今では少し時代が変わり、クラブ活動の前に勉強を最優先に考えなくてはならない時代になりました。また、マナーやルールなど、生徒にとっては耳障りなことをうるさく言わなくてはならないことも多いです。ただ、「あなたは私にとって大切な存在なのだ」ということをしっかりと伝えれば、きっと理解してくれると信じていますし、先生方や保護者の皆さんも、子どもたちにそのことをしっかりと伝えてほしいと思っています。



## 展示協力

### 目黒区美術館で伊豆原教授が復元した衣装が展示されました！

目黒区美術館（東京都目黒区）で開催された「祝祭の衣装展～ロココ時代のフランス宮廷を中心に～」(期間:2月11日～3月29日)において、伊豆原月絵教授(被服学科)が復元した衣装や学生による卒業論文などが展示されました。この衣装展では、同美術館との協働事業を行っている伊豆原教授による復元作品も展示されることになりました。展示されたのは、ロココ時代(18世紀)のドレスの織物・刺繍・装飾・縫製などを再現したもので、250年前の「ロープ・ア・ラ・フランセーズ」というドレスを精密に調査・計測し、同じ比率のまま1/2サイズで復元したものです。計測箇所は1万箇所にも及び、刺繍やボビンレースで細かく仕上げするなど、完成度の高いもので、見学者の方からの反響が寄せられました。

また、今回の衣装展では、伊豆原教授の指導の下で「18世紀の貴族の靴についての研究」と題した卒業研究をされた ●●●●(被服学科 平成21年3月卒業)さんの卒業論文も展示されました。美術館所蔵のロココ時代の靴のサイズ、ヒールの高さや色、デザイン、素材、装飾などの細かなデー

タを整理し、文献から歴史的背景を考察した大作の卒論に、見学者の皆様も驚かれていたようです。神戸ファッション美術館のベーシック展示コーナーには、学館協働事業の一環として「18世紀の宮廷衣装の復元」に取り組んだ衣装等が現在も展示されていますので、ぜひご覧ください。

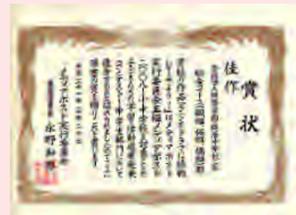


復元された「ロープ・ア・ラ・フランセーズ」 250年前の「ロープ・ア・ラ・フランセーズ」 復元された織物とボビンレース

## 受賞

### 中学校の「情報」の授業が「メディアポスト2008」に入賞！

子どもたちのIT利用による自由な表現活動を奨励する「小・中学校パソコン作品コンテスト「メディアポスト」(主催:メディアポスト実行委員会 後援:文部科学省ほか)」にて、中学校の船田智史教諭が指導する「情報」の授業で行われた「ラジオ番組を制作しよう」が入賞を果たし、表彰状と副賞が贈られました。



この授業は、シナリオから効果音まですべて生徒たちが考え、パソコンを使ってラジオドラマの制作に取り組んだもので、今回のコンテストで入賞した他、今年度は、パナソニック財団からの実践研究助成にも選定され、情報教育として価値ある授業内容であることが広く評価されています。

## 報告

### 本学学生が一日警察署長を務めました！

4月6日(月)、「春の交通安全運動」の啓発推進活動の一環として、本学の学生2名が香芝警察署の一日警察署長を務めました。学生は香芝警察署長から一日署長の委嘱を受けた後、袴姿で「春の交通安全運動出発式」に出席し、パトロールに出発する警察官の皆さんの前で出発宣言を読み上げました。また、付近の事業所を訪問し、交通安全に関する啓発活動への協力も行いました。



一日警察署長を務めた児童学科4回生の●●さん(右)と●●さん(左)

## 書籍

岩崎正子 教授・上野轟 元教授・大江米次郎 教授・夏目誠 教授 著

### 「幸せを築く対人援助」

(全230頁・2008.12.15. フィリア)

「対人援助」をテーマに、子ども、障がい者、高齢者、社会システムなどのさまざまな問題をとり上げ、心理・福祉・臨床の各立場から、「幸せを築く対人援助」へ導くヒントを提言しています。

学芸学部国文学科 北村英子 教授 他 共著

### 「源氏物語の展望 第五輯」

(全316頁・2009.3.24. 三弥井書店)

「源氏物語」には文脈上解釈するのに困難な語、「あいなし」が頻出します。また、意義内容が酷似している「あやなし」という語も存在します。一体両語の差異は何かを解いた論文です。

学芸学部インテリアデザイン学科

塚口眞佐子 准教授 他 共著

### 「図解テキスト インテリアデザイン」

(全150頁・2009.3.30. 井上書院)

初歩学生を対象に豊富なイラストで、デザインプロセスのAからZまでを解説。知識や技術の伝授にとどまらず、空間の概念や本質に迫り、クリエイティブ力の養成を目的としています。



大学院人間栄養学専攻 山東勤弥 教授/医学博士 監修・執筆

保木昌徳 教授/医学博士 執筆・監修協力

### 「臨床栄養用語辞典」

(全409頁・2009.2.1. フリーク・セブン)

Nutrition support teamという医療チームのメンバーが質の高い栄養ケアを行う上で習得しておくべき臨床栄養学用語をわかりやすく解説。我が国初の辞典(ポケット版)です。

大学院人間栄養学専攻 山東勤弥 教授/医学博士 監修・執筆

保木昌徳 教授/医学博士 他 編集・執筆

### 「NSTのための臨床栄養ブックレット①肝・胆・膵・腎の疾患」

(全80頁・2009.1.1. 文光堂)

### 「NSTのための臨床栄養ブックレット②消化管の疾患」

(全108頁・2009.1.25. 文光堂)

### 「NSTのための臨床栄養ブックレット③生活習慣病」

(全89頁・2009.4.16. 文光堂)

Nutrition support teamのメンバー必携のシリーズ(10冊)の刊行書で、栄養ケアの実際と背景にある臨床栄養の考え方をわかりやすく、現場感覚で学べるように解説しています。



## シンポジウム報告

### 【現代GP】のシンポジウムを開催しました！

文部科学省が特に優れた教育プログラムを支援する「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択され、積極的な取り組みを行っている2つプロジェクトに関するシンポジウムが開催されました。

2月11日(水・祝) 現代GP「学生による地域協創型子育てモデルの開発」シンポジウム

#### 「地域の子育て力の活性化 ～お父さんもいっしょに、地域で子育て～」

現代の父親が抱えているワークライフバランスの偏りからくる子育て不参加の問題について考えるため、父親支援の先進国であるカナダ連邦政府において父親プロジェクトの責任者を務めるチーム・バケット氏による基調講演を行いました。カナダの現状と事例を交えながら、父親が子育てに参加することが、家族や地域へも良い影響をもたらすことなどが報告されました。また、パネルディスカッションでは、本学子育て支援開発センターの菊野春雄教授、甲村弘子教授によるコーディネートの下、NPO法人の代表者や行政の担当者、本学の山崎晃男教授を交え、一人ひとりが地域の活性化に向けての意識改革をしていくことの重要性について語られました。



3月13日(金) 現代GP「総合的人間力を育てるサイクルプロジェクト」シンポジウム

#### 「大学教育の新たな挑戦 ～ジェネリック・スキル教育による総合的人間力の育成～」

深刻化する経済状況を背景に、大学教育における「キャリア教育」の重要性がますます問われています。第1部では、追手門学院大学キャリア開発部長である三川俊樹教授より、同大学の現状を交えながら、大学教育において求められるキャリア支援についてお話しいただきました。第2部では、本学の川上正浩准教授からジェネリック・スキルを基盤とした本学での総合的キャリア教育の進捗状況の報告があり、その後、「キャリア教育」実践の場としての「学生提案型インターンシップ」に参加した学生たちによる発表とパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションに参加した三瀬貴夫氏(ベネッセコーポレーション)からは「インターンシップを通して、環境の変化に対応できる力がつき、いろいろな社会に飛び込んでいく自信がついたことは大きな成果だ」との評価をいただきました。



### 学生が企画した商品が、商品化されました！

学生の「キャリア教育」実践の場として、2008年度から実施された「学生提案型インターンシップ」。市場調査や商品企画など、企業が提示する課題に学生たちがグループで取り組み、女性の視点を活かした提案をまとめ上げることを通じて、企業活動の本質や社会で求められる能力について学んでいます。そして、これらの活動の中で学生が企画した商品が実際に商品化されるものも出てきています。昨年には、アパレルメーカーでの衣服や洋菓子メーカーでのクリスマスケーキなどが商品化され、この5月には、学生が商品企画・味覚・ネーミング・パッケージデザインにまで関わったソフトドリンク「キュリーテ」が泉南乳業株式会社から発売されることになりました。関西地区のスーパーにて販売予定ですので、学生たちの成果をぜひご覧ください。



「キュリーテ」 5月～9月末頃まで、関西圏のスーパーで販売予定

グループリーダーを務めた西野緑さん(食3)のコメント 「インターンシップを通して、コミュニケーション能力の大切さと学科・学年の違うメンバーの意見が一つの商品になった達成感を実感することができました」

## クラブ活動

### 中学バトントワリング部 V2達成！ 高校バトントワリング部も3年連続 金賞受賞！！

1月24日(土)に幕張メッセで開催された「第36回マーチングバンド・バトントワリング全国大会」にて、中学バトントワリング部が昨年に引き続き最優秀賞を受賞し、V2達成を果たしました。また高校バトントワリング部も、バトン部門において3年連続の金賞を受賞。みんなで心を一つにして努力した結果、偉業を達成したバトントワリング部に、心よりの拍手をお送りします。おめでとうございます！



中 学	
■バトントワリング部	女子フリーの部 3位 ●●●●(1年春)
第36回マーチングバンド・バトントワリング全国大会(1/24)	4位 ●●●●(1年夏)
バトントワリング部門 金賞(最優秀賞)	女子クラシカルの部 5位 ●●●●(1年春)
	6位 ●●●●(1年春)

高 校	
■バトントワリング部	*インターハイへ6名の生徒が出場決定！
第36回マーチングバンド・バトントワリング全国大会(1/24)	平成20年度 大阪府民体育大会
バトントワリング部門 金賞	兼 第64回国民体育大会大阪府予選会(1/11)
ボンボン部門 銀賞	個人 クラシカルの部 5位 ●●●●(1年春)
	6位 ●●●●(1年夏)

大 学	
■卓球部	第41回大和高田市榎根会長杯 団体オープン卓球大会
第59回大阪高等学校スキー選手権大会	混合チーム(本学・名張シビック) 1位
兼 第58回インターハイ予選会(1/4～1/7)	大阪樟蔭女子大学チーム 2位
女子総合の部 優勝	
女子リレーの部 1位 ●●●●(3年雪)	
	●●●●(1年春)
	●●●●(1年夏)

第42回会長杯争奪卓球大会	団体 ベスト4
	ダブルス ベスト4
	シングルス ベスト8
■ソフトテニス部	
大阪学生ソフトテニス選手権大会	ダブルス 準優勝 ●●●●(児童3回)
	●●●●(児童2回)ペア
■少林寺拳法同好会	
奈良南ブロック昇格考試	三級合格 ●●●●(心理1回)
奈良県昇格考試	奈良県昇格考試 初段合格 ●●●●(人社4回)

\*試合当時の学年を掲載しております。

## ご案内



### 茶道・華道教室の受講生募集!

中学・高校・大学生だけでなく、保護者や卒業生の皆さんも受講できます。募集は4月と10月ですが、途中からの参加も歓迎します。  
**【茶道(古儀茶道内流)】** 毎週月・火曜日(どちらか1回・約40分) 実習費13,500円(半期分)  
**【華道(嵯峨御流)】** 毎週木・金曜日(どちらか1回・約40分) 実習費20,000円(半期分)  
 時 間：13時～17時、授業の空時間を利用しての参加も可能。  
 お問い合わせ先：企画広報室 TEL：06-6723-8152



### フラワーアレンジメント教室 参加者募集!

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。参加者は随時募集しています。お気軽にご参加ください。  
**稽古日：毎月第2水曜(原則)13時～17時**  
**場 所：同窓会館2階**  
**費 用：1回4,000円**  
 お問い合わせ先：同窓会館事務局 TEL：06-6725-6157

### 今年も開催!「ヤングアメリカンズ in SHOIN ジャパンツアー2009」! アメリカの若者たちと日本の子どもたちが作り上げる感動の3日間!

昨年に関西で初めての試みとして大阪樟蔭女子大学で開催された「ヤングアメリカンズ」。大好評により今年も関屋キャンパスにて開催されることになりました。  
 ヤングアメリカンズは、音楽公演と教育活動を行うアメリカの非営利団体で、世界各国に若者を派遣し、音楽やダンスを通して現地の子どもたちと交流し、文化交流や音楽教育活動を行っている団体です。昨年のプログラムでは、アメリカからやってきた若者40名と日本の小学生から高校生までの子どもたち約180名、そして本学の学生たちが一緒にになり、たったの2日間で歌と踊りのショーを完成させ、一般のお客さんの前で公演を行いました。  
 全く英語が通じない子どもたちも、身振り手振りで外国人とコミュニケーションを図り、外国人との交流が深まるだけでなく、力を合わせて一つのことをやり遂げる達成感を味わい、子どもたちの自信を育むプログラムになっています。  
 今年は3日間のプログラムで開催いたします。参加者の満足度が非常に高いプログラムですので、対象年齢のお子様がいらっしゃいましたら、ぜひご参加ください。

**会 場：関屋キャンパス(近鉄大阪線「関屋」駅下車 徒歩すぐ)**  
**日 程：6月12日(金)～14日(日)**  
**参加対象：小学校1年生～高校3年生**  
**参加費：10,000円**  
**定 員：小学生120名、中学生30名**  
**お申し込み方法：本イベントを運営企画するNPO法人「じぶん未来クラブ」ホームページ**  
 (http://www.jibunmirai.com/ya/) からお申し込みください。  
 ※定員に達し次第、受け付けを終了いたします。  
**お問い合わせ先：大阪樟蔭女子大学 学術振興課 TEL：0745-71-3168**  
**ホームページ：http://www.osaka-shoin.ac.jp**

また、本プログラムに際し、ヤングアメリカンズの若者を受け入れていただけるホームステイボランティアも募集しております。ご興味のある方は、左記のお問い合わせ先、または「じぶん未来クラブ」のホームページにて詳細をご確認ください。

### 絵本をテーマとした「SHOIN子育てカレッジ」を開催いたします!

大阪樟蔭女子大学(関屋キャンパス)では、7月19日(日)・20日(祝)の2日間、絵本をテーマとした「SHOIN子育てカレッジ」を開催いたします。これは、現代GPプログラム「学生による地域協創型子育てモデルの開発」プロジェクトの一環として開催されるもので、絵本の展示や絵本をテーマとしたさまざまなワークショップ、講演、読み聞かせなど、親子で一緒に楽しみいただけるプログラムを数多く用意しております。ぜひお子様と一緒にご来場ください。  
 イベントに関する詳しい情報は、6月上旬頃から大学HP上でお知らせいたしますので、どうぞご期待ください。



### 「樟蔭」について学んでみませんか?

大学では、昨年度より教養科目の一つとして「樟蔭の窓」という科目を春学期に両キャンパスにて開講しています。これは、最近の大学教育で注目されている自校教育の一環として行われているもので、自分たちの学校についてもっとよく知ることによって、樟蔭の一員としての誇りを高め、学生自身の学習意欲向上やアイデンティティの確立に役立つ授業になっています。  
 この授業は卒業生や保護者の皆様にもご見学いただくことが可能な他、7月20日(祝)に開催する「卒業生との対話」(関屋キャンパスにて午後1時より開催)の授業は一般にも公開されますので、皆様ぜひご参加ください。  
 「樟蔭の窓」についての詳細や見学のお申し込みは、小阪キャンパス教養教育事務センター(06-6723-8353)へお問い合わせください。



### 中学校 オープンスクール

6/7(日)・7/26(日) ●10:00～12:00(9:00受付開始) ●申込必要

**【内容】** 全体説明会、個別相談、体験授業、生徒による学校案内など。  
**【会場】** 樟蔭中学校(東大阪市菱屋西4-2-26)  
 ※参加者全員に、SHOINオリジナルグッズをプレゼント!  
**お問い合わせ先：中幼児務室 TEL：06-6723-8185**

### 大学・短期大学部 オープンキャンパス

●小阪キャンパス(学芸学部) ●関屋キャンパス(心理学部・児童学部・短期大学部)  
 7/26(日)・8/22(土) 7/19(日)・20(祝)・8/23(日)  
 10:00～16:00 10:00～16:00

**【内容】** 個別相談コーナー、学科別体験講義・実習、入試概要説明、AO入試説明会、学食ランチ体験、在学生によるキャンパスツアーなど。オリジナルグッズをプレゼント!

●入試対策講座 9月27日(日)13:00～16:00 全学部に対応した入試対策講座を小阪キャンパスにて実施いたします。  
 ●学校見学 平日および土曜日に両キャンパスにて随時対応しておりますので、事前にご連絡の上、お気軽にお越しください。

**お問い合わせ先：大阪樟蔭女子大学 小阪キャンパス 入学課 TEL：06-6723-8274**  
**関屋キャンパス 入学課 TEL：0745-71-3152**

※オープンスクール・オープンキャンパスの詳細情報は、ホームページ(http://www.osaka-shoinac.jp)にてご確認ください。

小学校4～6年生対象 **樟蔭夏休み子供体験教室** 社会 8月23日(日)／理科・情報 8月29日(土)  
 ※詳しい内容は5月下旬頃にホームページ(http://www.osaka-shoinac.jp)にて公開いたします。

## 2010年度 大阪樟蔭女子大学がさらに進化します!

今年4月から新しくスタートした心理学部・児童学部・短期大学部キャリアデザイン学科に引き続き、来年度は学芸学部でも新たな進化が始まります。

- 1 英米文学科を国際英語学科に名称変更(※)**  
 近年の国際社会においては、英語による自己表現能力やコミュニケーション能力が求められており、英語の運用能力と共に、国際文化や言語に関する理解が必要とされています。このような要請に対応するために、これまで以上に充実した教育内容へと発展させることを踏まえて、英米文学科は国際英語学科へと生まれ変わります。  
 よりプロフェッショナルな英語力を養う**英語実践コース**、観光業界などの現場で活かせる英語力を磨く**観光ビジネスコース**、世界の中での日本文化を理解する**比較文化コース**、外国人への日本語教授法を学ぶ**日本語教員養成コース**といった4つのコースを設置します。
  - 2 食物栄養学科を健康栄養学科に名称変更(※)**  
 生活環境や食環境が変化する中で、人間の健康を左右するものとしての「食」の重要性に注目が集まっています。それに伴い、本学での「食」に関する学びは、食物栄養学分野の学びだけに留まらず、医療分野を含めた人間の健康保持や健康管理に関する学びにまで広がりを見せています。このような実情を踏まえて、食物栄養学科は健康栄養学科へと名称変更し、新たなスタートを切ります。  
**管理栄養士専攻**では、卒業後すぐに「管理栄養士」の国家試験に挑戦できる他、「栄養教諭(1種)」の取得が可能、大学院に進学することにより「臨床栄養師」の取得も可能です。  
**食物栄養専攻**では、栄養士や家庭科の教員免許(1種)をはじめ、「栄養教諭(2種)」や「フードスペシャリスト」などの多彩な資格取得を目指せます。
  - 3 国文学科に創作表現コースとキャラクター文芸コースを開設**  
 国語・国文学コースに加え、表現力を養うことを目的とした2つのコースを新設します。  
**創作表現コース**では、小説やエッセイの創作だけでなく、童話、ライトノベル、ケータイ小説などのジャンルにも挑戦します。  
**キャラクター文芸コース**では、アニメやシンボルキャラクターについて考察し、キャラクターという視点に立って、現役のマンガ原作者やマンガ家からプロの手法と考え方を学び、自身の制作に活かします。
- etc **その他の変更点**
- 被服学科の化粧品専攻に化粧文化コース／美容コースを開設します。
  - インテリアデザイン学科のコースを、住まい環境コース・インテリアコース・ディスプレイコースの3コースに変更します。
  - 短期大学部キャリアデザイン学科のコースを、ビジネスコース・芸術表現コース・生活デザインコース・心理コースの4コースに変更します。
- ※ 2010年4月名称変更予定(届出中)

行事予定 5月～9月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学	
小阪(大学院・学芸)	
7/26日	オープンキャンパス
1土	補講
3月	春期授業最終日
4火	補講(～11日)
8/9日	カナダ海外語学研修(～30日)
17月	集中講義(～28日)
22土	オープンキャンパス
23日	イギリス海外語学研修(～9月13日)
9/24木	9月学位授与式(10:00～)
関屋(大学院・人間科・心理・児童・短大)	
7/19日	オープンキャンパス
20祝	オープンキャンパス
1土	補講
3月	春期授業最終日
4火	補講(～11日)
8/9日	カナダ海外語学研修(～30日)
17月	集中講義(～28日)
23日	オープンキャンパス
23日	イギリス海外語学研修(～9月13日)
9/24木	9月学位授与式(13:00～)
高 校	
18月	2年修学旅行(～22日)
19火	1・3年中間試験(～22日)
5/23土	2年臨時休校
24日	3年修学旅行(～28日)
29金	3年代休

1月	2年中間試験(～4日)
6/17水	2・3年球技大会
18木	1・2年球技大会
2木	特進 期末試験(～7日)
3金	進学 期末試験(～7日)
8水	視聴覚行事(八尾プリズムホール)
9木	1・2年特進 夏季授業①(～14日)
7/15水	保護者懇談(～17日)
18土	終業式
20祝	特進 合宿(～22日)
21火	1・2年特進 夏季授業②(～31日)
25土	海外研修(～8月8日)
8/3月	高原学舎(～6日)
17月	1・2年特進 夏季授業③(～29日)
9/1火	始業式
中 学	
26火	3年修学旅行(～29日)
5/27水	2年勉強合宿(～29日)
30土	1年中間試験(～29日)
7日	2・3年臨時休校
6/10水	2年校内大会
11木	1年校内大会
3金	期末試験(～7日)
8水	視聴覚行事(八尾プリズムホール)
7/9木	臨時休校
15水	保護者懇談(～17日)
18土	終業式

7/21火	3年特進 夏期授業前期(～23日)
25土	1・2年特進 夏期授業前期(～31日)
3月	海外研修(～8月8日)
3月	高原学舎(～6日)
19水	3年特進 夏期授業後期(～29日)
19水	1・2年特進 夏期授業後期(～29日)
9/1火	始業式
幼 稚 園	
21木	誕生会
5/29金	樟徳館散歩 保護者会講習会
30土	卒園児同窓会
7日	家族参観 子育て講座
8月	代休
19金	樟徳館散歩 年長宿泊説明会
22月	プール遊び開始
24水	年少給食参観
25木	誕生会(7月)
26金	フラネタリウム遠足
29月	個人懇談(～7月7日)
7月	七夕まつり
9木	誕生会
10金	年長宿泊保育(年少・年中休園)
7/16木	誕生会(8月)
17金	終業式
21火	プール開放(～27日)
29水	園庭開放(～8月21日)
8/28金	夕べの集い
9/1火	始業式 入園願書交付

卒業・入学おめでとうございます！

3月に、幼稚園43名、中学140名、高校341名、大学721名の卒業生たちが巣立っていきました。また、4月には、幼稚園53名、中学117名、高校260名、大学666名の新生入生たちが、樟蔭学園に入学してきました。



大学学生表彰

〔学生表彰制度〕とは、学業や課外活動等において顕著な成績を収め、他の学生の範となった学生に対し、その功績を讃えて表彰を行うものです。

(1) 学業優秀者表彰

学業において研鑽に励み、他の学生の範となった個人を表彰します。

■森平蔵賞(平成21年3月卒業生)

在学中の学業成績が評価され、学園創設者森平蔵氏の名を冠した賞。卒業年次の学生に贈られます。

学科	氏名
国文学科	●●●●
英米文学科	●●●●
日本文化史学科	●●●●
食物栄養学科	●●●●
被服学科	●●●●
インテリアデザイン学科	●●●●
心理学科	●●●●
児童学科	●●●●
人間社会学科	●●●●
短期大学部人間関係科	●●●●

■学業奨励賞

20年度中の学業成績が評価され、次年度以降もたゆまず学業研鑽に励まれるよう期待を込めて贈られる賞。

学科	学年	氏名	
国文学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
英米文学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
日本文化史学科	4回生	●●●●	
	食物栄養学科	2回生	●●●●
		3回生	●●●●
4回生		●●●●	
被服学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
インテリアデザイン学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
心理学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
児童学科	2回生	●●●●	
	3回生	●●●●	
	4回生	●●●●	
人間社会学科	4回生	●●●●	
	短期大学部人間関係科	2回生	●●●●

(2) 課外活動等表彰

課外活動において優秀成績を収めた個人または団体を表彰します。

- (例) ①課外活動において、各種スポーツ、競技、演奏、展示、発表等での功績。
- ②災害救援、社会福祉、青少年育成等の各種社会活動において活動実績が認められた。
- ③国際交流において、相互理解と交友関係を深め本学国際交流の発展に貢献。 など

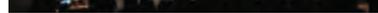


各校の行事報告

**大学**  
●新入生歓迎会  
4月上旬に小阪と関屋のそれぞれのキャンパスで新入生歓迎会が開催されました。歓迎会では、各クラブがブースを設けて新入生への勧誘活動を行ったり、クラブ発表やプレゼンテーションを通してクラブ活動の楽しさをアピールしたりしました。その他、ハイキング形式での昼食や学友会による抽選会などのイベントも用意され、会場は多くの新入生で賑わいました。歓迎会への参加を通して、新入生はクラブ活動を楽しむ先輩たちとの交流を図ることができ、大学でのクラブ活動に興味を湧かしたようでした。



**高校**  
●新入生歓迎会  
4月10日(金)新入生歓迎会にて、クラブ活動を頑張る先輩から新入生への、力のこもった勧誘活動が行われました。先輩の披露する演奏・ダンス・演技や映像によるプレゼンテーションに、新入生たちは驚き笑いながら、これから訪れる楽しそうな高校生活に思いを馳せていました。



**中学**  
●百人一首大会  
1月29日(木)に、初の中学・高校合同百人一首大会が行われました。量が敷かれた視聴覚室に、中学・高校から合わせて69名の参加者とたくさんの応援団が集まり、箏曲部による演奏ののち、熾烈な戦いが繰り広げられました。2月2日(月)の決勝戦では、白熱した戦いにギャラリーが息

をのんで見守る中、優勝を飾ったのは何と、中学1年生の●●●●さんでした。おめでとうございます。

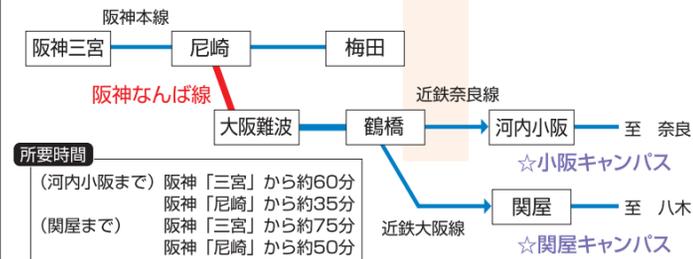


**幼稚園**  
●子ども落語会  
1月16日(金)、子ども落語会を行いました。みんなの前で落語を披露してくださったのは、落語家の笑福亭たまさん。小学生の前で落語を披露された経験はあるようですが、幼稚園児は初の挑戦だったそうです。扇子や手ぬぐいを使って、そばを食べたり本を読む演技を見せ、幼稚園児たちを喜ばせていただきました。しかし、園児たちは小喃のおちにとどろき前に大爆笑。お話の内容より、声の調子や表情に笑ってしまう園児たちに、少々困り顔のたまさんでした。



## 樟蔭へのアクセスがさらに便利になりました!

昨年春にJRおおさか東線が開通し、JR学研都市線や大和路線からのアクセスが便利になったのに続き、今春からは**阪神なんば線の開通**により、阪神線から乗り換えなしで近鉄線へアクセスできるようになりました。小阪キャンパスだけでなく関屋キャンパスへのアクセスも便利になり、通学時間の短縮と共に、これまで以上に広い地域の方が樟蔭学園で学んでいただけることを期待しています。



### 樟蔭の名を語る悪徳業者にご注意ください!

最近、樟蔭の名前を使って個人情報を集めたり、物品を販売したりする団体があるとの報告を受けております。しかしながら、これらの団体は本学とは一切関係がございませんので、安易にご回答やご購入をしないようご注意ください。

樟蔭の名前を不正に使用している団体の例

- ・樟蔭から同窓会名簿の作成を委託されたなどの理由で、住所や職業などの個人情報の提供を求める。
- ・樟蔭の学生であると名乗った上で、アフリカ救済のボランティア資金集めと称して高額な商品売りつける(調査の結果、本学には該当する学生は存在しません)。

**皆様、樟蔭の名を語る悪徳業者に騙されないようご注意ください。**

## 卒業生★通信

●●●●さん(中37・高39・短大1)

昨年末、花のモチーフのバッグで「カワイ手づくり大賞(主催:クロバー(株))」に初めて応募され、準優勝の「優秀賞」を獲得されました。



百福 薫(ももふくかおる)  
作品名「冬の幸せ(ブラック)」

クロバー(株)のHPにも掲載されています。  
<http://www.clover.co.jp/kawaii/>

学園では、卒業生のご活躍の情報を集めております。様々な分野での受賞や表彰など、ご活躍の情報をお寄せいただければ、この欄で紹介させていただきます。自薦・他薦は問いませんので、ぜひ情報をお寄せください。

例えば、「美術展に入賞した」「ボランティア活動で表彰された」「自分の著作が出版された」「難関とされる資格を取得した」などなど…

学校法人 樟蔭学園 企画広報室  
 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26  
 TEL:06-6723-8152 FAX:06-6723-8263  
 E-mail:gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp

※お寄せいただいた情報の掲載の可否については学園にて判断させていただきます。

## 樟蔭のつどい in 岡山2009開催のご案内

樟蔭学園では、中国・四国地区にお住まいの卒業生の皆様との交流の場を深めることを目的とした「樟蔭のつどい」を、今年も岡山の会場で開催いたします。

5回目を迎える今回は、講演から懇親会までのすべてを卒業生のためだけのイベントとして開催することになりました。午前の講演では、本学被服学科教員と一緒にファッションの楽しみ方を体感していただき、午後にはお互いの交流を深める場として懇親会を用意しております。懐かしいお友達と語り合うだけでなく、近隣にお住まいの同窓生と新たな親睦を深めていただくことができるほか、現職の教員から現在の学園の姿についてもお聞きいただけます。中国・四国地区にお住まいのお友達同士での同窓会の場として利用していただいても結構ですので、皆さまぜひご参加ください。

日 時: 7月5日(日) 10:30 受付開始

場 所: アークホテル岡山(岡山市下石井2-6-1) JR岡山駅より徒歩7分

参加費: 2,000円

内 容: ○講演会 11:00~ テーマ: オシャレに見えるテクニック ~自分にあった色えらび~  
 講 師: 伊豆原月絵教授(本学 被服学科)

○卒業生と学園役員・教員との懇親会 13:00~

※詳細については、近隣にお住まいの方々に別途ご案内を申し上げます。

【お問い合わせ先】 学校法人 樟蔭学園 企画広報室 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

TEL:06-6723-8152 FAX:06-6723-8263 E-mail:gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp

## 「樟蔭ホームカミングデー2009」を「くすのき祭」と同時開催!

10年ごとの対象期となる卒業生を学園にお招きし、懐かしい学舎でお友達や先生方と語り、楽しい一日を過ごしていただく「ホームカミングデー」を今年も開催いたします。今回は初めて「くすのき祭(大学祭)」との同時開催となりますが、大学祭のイベント以外にもいろいろな楽しい企画や懇親会を準備しておりますので、対象期となる卒業生の皆様、ぜひお友達やご家族と一緒にご参加ください。

日 時: 11月7日(土) 10:30~16:30(予定)

場 所: 小阪キャンパス

対 象: 学園各校の卒業生で、平成21年4月~22年3月末日までに、30歳・40歳・50歳など、10歳ごとの区切りの満年齢をお迎えになる方。

※詳細は、次号「くすのき」161号(9月発行予定)でお知らせいたします。また、対象となる卒業生の皆様には、別途ご案内を送付いたします。

ハイレベルな人材ネットワークで  
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

トータルビルメンテナンス

セキュリティ

キャリアスタッフ

メディカルサービス

ペインティング

本社/大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル  
 TEL.06-6268-6788(代表) FAX.06-6268-0388

**TOSHIBA**  
 Leading Innovation >>>

東芝情報機器株式会社 関西支社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-30  
 (梅田スカイビルウエスト28F)  
 TEL:06-6440-2307 FAX:06-6440-2312  
<http://www.toshiba-tie.co.jp/>

## 旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店

〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号

堺筋本町センタービル8階

Tel.06-6271-8375 fax.06-6262-9248

生徒の皆様の中に  
『感動』という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店  
 TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719



お客様満足度100%+αを追求するサービスマインド

観光庁長官登録第38号



大阪教育旅行支店

大阪市北区堂島2丁目1-43 (紀陽ビル7階)  
 電話 06-4799-0150